

# ラブシート育ちの苗は、 元気な優等生!

## 水稲育苗用 — 第27号 —

出芽期用・緑化期用/ #20207・#20307 夜間保温用・下しき用/ #20507

農作物の良きパートナー  
**ユニチカラブシート®**  
ポリエステル 長繊維不織布



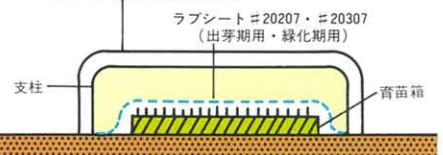
水稲育苗用被覆材として、豊富な経験を誇るポリエステル長繊維不織布ラブシート。数々の優れた特長が、これまでの育苗被覆材の難点を解消して、見事な健苗を育てています。この機能性、経済性を農業の合理化、省力化にお役立てください。

### 〈特長〉

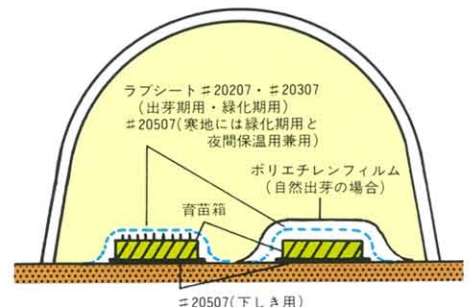
- 発芽が一定になり、芽がそろう。
- 適度な遮光で、白化現象が防げる。
- 適度な通気で、高温多湿、乾燥状態に陥ることなく、葉焼けからも保護する。
- 軽くて強い繊維だから、取り扱いが手軽。
- 耐久性が優れているので、繰り返し使用ができる。
- #20507は、コモワラと同じくらいの保温力を持つ。

### 自然出芽法でのラブシート使用図解

ポリエチレンまたはビニールフィルム  
(ただし、高温時は換気する)



### ハウス型でのラブシート使用図解





# 特長を生かした、 さまざまな使用例です。



## 1 自然出芽期用にベタ平張り

軽くて丈夫なうえ、通気性のある、きめこまかい布状なので、平張りしても出芽してきた芽をいためません。また、通水性があるので、ラプシート上からもかん水ができます。



## 2 緑化期のベタ平張り

適度な遮光性があり、出芽後の幼い苗を強光から守り、均一な緑化を促します。



## 3 緑化した苗

通気性があるので、1.5葉ぐらいまでかけっぱなしにしていても平気です。



## 4 ハウス育苗でのトンネル

ラプシート1枚でもトンネル状にすれば、夜間の保温力はより効果的です。



## 5 夜間の保温用にベタ平張り（#20507使用）

寒冷地での夜間の保温にも、ベタがけが有効です。緑化期から通して兼用で使用できます。



## 6 厳寒地の下しき（#20507使用）

湿地及び冷え込みのきびしい場所では、もみがらをまき、その上にラプシートを敷けば、地面からの冷却を防ぎます。



## 7 育苗箱の下しき（稚苗）（#20507使用）

根が地面に入りにくく、根切りの労力が省けます。根張りのすばらしいマット形成のよい健苗に育ちます。



## 8 田植え直前の健苗

葉の中は広くズングリ型の厚い葉、太くたくましい茎と、ガッチリした根張りのよい健苗ができます。

- 長期間の使用により、毛羽等の発生による機能低下のおそれがありますので早期交換をおすすめします。
- このカタログに記載された内容、仕様は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。



※ラプシートはユニチカの登録商標、農業分野に初めて本格使用された不織布です。